

◆これからの広域行政機能のあり方～最終的なアウトプットイメージ～

【基本方向】

- ◎ 効率的で最適なサービスの確保
- ◎ 大阪都市圏、関西経済圏の成長への貢献
- ◎ 府民、市民のガバナンスの確保



すべて広域自治体に集権化するのではなく
広域機能ごとに最適な形態を検討

	フェーズ1 (政令市存置)	フェーズ2 (府市再編)	最終ゴール (関西州)
● 産業			
● 都市計画	<div data-bbox="488 689 1692 1246" style="border: 2px solid blue; padding: 10px;"> <p>【検討の視点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 広域機能については、上記基本方向を踏まえ、テーマ毎に最適な形態を検討すべきではないか ● その際には、「政令市存置」「府市再編」「関西州」というパターンでとらえるだけでなく、「政令市存置」から「府市再編」最終「関西州」という時系列で広域機能がどうあるべきかの検討も必要ではないか </div>		
● 道路			
● 港湾			
● 地下鉄			
● 消防			